

～ふくいと世界をつなぐ情報誌～

交流ふくい

The Magazine of Fukui International Association



「フィンドレー大学でのキャンパスライフ」

特集

アメリカで学ぶ！ フィンドレー大学・福井県奨学生制度

こんにちは国際交流員です！

母国に伝えたい日本の知恵

国際交流しよう！

アースリンク

海外からのAIRMAIL

ブラジル



Vol. 62
2009.3



財団法人 福井県国際交流協会

アメリカで学ぶ!

～フィンドレー大学・福井県奨学生制度～

米国オハイオ州フィンドレー大学のデボウ・フリード学長は、かつて進駐軍の将校として福井県を訪れました。その際、県民の温かさに触れ、戦後の困難を懸命に乗り越えようとする真摯な姿に深い感銘を受けたそうです。

その後、60数年の歳月と国境を越え、“福井県のために”という学長のご厚意により、2005年(平成17年)に福井県民を対象にした奨学制度が創設されました。これまで、英語教育、看護等の様々な専門分野の奨学生が、この制度でアメリカへ渡りフィンドレー大学で学んでいます。

今回の特集では、この奨学生制度について紹介します。次はあなたがフィンドレー大学で学んでみませんか!



オハイオ州

★ フィンドレー

● コロンバス
(州都)

福井県の人々に関する思い出

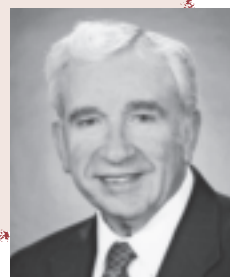
私の福井県に関する思い出は、1946年から1947年までの間に福井県を訪れた時のものです。私はアメリカ軍の若い士官でした。アメリカ占領軍は、当時日本のすべての市町村を訪れ、健康、食糧等のすべての面で人々の暮らしが良くなっているかを調べることを大切な任務だと思っていました。その任務を果たすため、私は福井県に派遣されたのです。

私は福井県の市町村の長、警察署長をはじめ多くの人々にお会いしましたが、どなたも大変丁寧にお迎えくださったこと、お会いしたほとんどすべての方々が、私が初めて会うアメリカ人だとおっしゃったことをよく覚えております。

福井県の皆様のご親切を受け、また皆様の仕事に対する飾り気のない懸命な取組み、どのような困難に面してもそれを受け入れ、乗り越え、そこから何かを学び取っていかれるご様子をじかに拝見し、私は福井県の皆様が大好きになりました。そして私は深い敬意の念を抱かずにはいられませんでした。

福井県の思い出は、私の記憶から永久に消えることはありません。私たちの大学で日本人学生のための奨学金制度を考慮した際、私が何より先に考えたのは福井県の人々でした。この制度が、福井県の皆様のためにも、私どものためにも、それぞれが実り多いものであることを願っています。フィンドレー大学は、福井県の若い方達が我々の大学で夢のいくつかを叶えるお手伝いをしたいのです。そうすることで、福井県の皆様への私達の友情をお伝えできると思いますから。

デボウ・フリード学長



体験談
その1



第1期生
そでかわ えみこ
袖川 絵美子 さん

プロフィール

あわら市出身。2006年9月から2007年5月まで留学。2008年4月から中学校教諭として勤務。



ハウスメイトであるリンダと



日本人学生と日本語を受講するアメリカ人学生と
大学AMUの前にて (International Night後の写真)

■ 留学内容

私は、学部生として一般教養や留学生のための集中英語コースを受講していました。また、春学期からは英語を第二言語とする子どもたちにどのように英語を教えたらよいかを学べるTeaching English to Speakers of Other Languages (TESOL)も受講していました。

■ 平均的な一日のスケジュール

だいたい9時から授業が始まり、12時から1時間ほど休み時間がありました。その後、午後からの授業が16時頃までありました。夜からの授業がない時は、食後に授業の予習・復習をしていました。図書館やカフェで勉強するなど気分転換をすることも心掛けました。また授業の進度が速かったことに加え、全て英語の授業についていくために、特に予習は欠かせませんでした。

■ 滞在に必要な経費(自己負担分)

秋学期(9月～12月)は、1人用の寮に住んでいたため、1ヶ月100,000円程かかりました。そこには食費等も含まれています。また交際費として1ヶ月20,000円程使いました。春学期(1月～5月)は、ハウスシェアをしたため1ヶ月40,000円ぐらいでした。その他、長期の休みを利用して旅行したためその費用や、自転車、携帯電話、教科書代等かかりました。
(注) 2009年度から、すべての奨学生は寮に住むことになりました。

■ 滞在中に体験した心に残る出来事

特に印象に残っている事は、International Night という留学生が自国の文化について紹介するイベントです。私は日本人の学生たちとともに和食や折り紙、浴衣などを紹介したり、日本語を履修している学生やフィンドレーに住んでいる日本の子どもたちとソーラン節を披露したりしました。また、他国の文化にも触れることができ、アメリカにいながら世界各国の文化を体験できました。

■ 衣食住に関して

寮での食事は主に食堂で、アメリカンフードをビュッフェ形式で食べられました。一方、ハウスシェアをしていた時は、ほぼ自炊でした。学校の近くのスーパーで日本の食材を買えたので、よく和食を作って食べました。時には、ハウスメイトのガーナからの留学生と一緒に和食を食べたり、ガーナの料理を食べたりして楽しい時間を過ごしました。

■ フィンドレー大学の良い点

フィンドレー市は治安がとても良かったので、落ち着いた環境の中で勉強に励むことができました。また、日本人の先生や学生もいたので、とても心強かったです。さらに、アメリカの学生や留学生との交流を通し、日本や福井県について紹介できただけでなく、様々な国の文化に触れることができ、充実した留学生活を送ることができました。授業を通して出会ったアメリカの友達とは今でも文通のやりとりをしてお互いに近況を報告し合っています。

■ 帰国後、留学の成果をどのように生かしているか

中学校の教員として英語を教えています。フィンドレー大学では英語力を向上できただけではなく、留学生と交流する中で、多種多様な文化を肌で感じたり、価値観に触れたりすることで視野が広がりました。その経験のおかげで実体験を生徒に語ることができています。これからもフィンドレーで学んだことを積極的に伝え、多くの人が興味を持ってくれればと思っています。

体験談 その2



第3期生
かめい なるみ
亀井 成美 さん

プロフィール

福井市出身。2008年9月から2009年5月まで留学予定。



バレンタイン・パーティーにて



リーディングの先生、奥さんのライティングの先生、そしてクラスメイトと一緒に

■ 留学内容

現在、集中英語コースで英語を学んでいます。この語学コースでは、学部、大学院に進学するために必要な英語の知識を身につけることができます。留学生はインド、中国、サウジアラビアなどいろいろな国から来ています。

■ 平均的な一日のスケジュール

- 8時 起床
- 10時～16時 授業（空き時間あり）
- 18時 英会話など
- 20時 クラブミーティングなど
- 22時 宿題など
- 1時 就寝



ジャパニーズカルチャークラブにて

■ 滞在に必要な経費（自己負担分）

- 教科書代 30,000円（春・秋学期）
- 大学施設料 60,000円（春・秋学期）
- アパート家賃 32,000円
- 携帯電話 5,000円
- インターネット、ケーブルテレビ 3,000円
- 食費 15,000円

⑨ 2009年度から、すべての奨学生は寮に住むことになりました。

参考

2009年春現在

1年間（8月～5月）の滞在費用は、入るプログラムによっても異なりますが、一般的には下記の通りです。（寮費、諸経費、雑費（教科書代等）を含む）

- 集中英語プログラム \$23,300
- 学部（文系の場合） \$27,000
- 大学院（英語教授法、教育学部の場合） \$19,000

■ 滞在中に体験した心に残る出来事

リーディング担当の先生が授業中に婚約発表しました。奥さんはライティング担当の先生で、旦那さんがサプライズで授業中にパーティーを開きました。愛情表現が豊富なアメリカ式の婚約発表にとっても驚きました。生徒たちもとても祝福していました。

■ 衣食住に関して

学校では多くの学生がスエットを着ています。日本とは違い、服装にあまり気を遣わずに済むので楽です。アメリカの食事は量がとても多く、レストランに行っても持って帰ることができます。ただ、油分が多いのでなるべく自炊するようにしています。

■ フィンドレー大学の良い点

アメリカ人と知り合える機会がたくさんあります。私の場合、クラブのミーティングに参加したり、地域の方とパートナーを組んで週に1回程度ご飯を食べに行ったりしています。今は小学校に勤めるパートナーを通し、中学校などの参観にも行っています。交流の場が豊富にある点がいいと思います。

■ 帰国後、留学の成果をどのように生かしたいか

将来は、地元福井で英語の教員になりたいと思っています。フィンドレー大学で学んだことを生かして、生徒たちに英語だけでなくアメリカの文化なども伝えていきたいです。

フィンドレー大学 The University of Findlay

- 創立年度 1882年
- キャンパスの広さ 200エーカー(約245,000坪)
- 学生数 約5,000人 ■留学生 約700人
- 特徴 私立大学。カリキュラムは、経営学、自然科学、社会科学が中心で、さらに、環境・有害物質管理、多文化研究など多彩なプログラムが組まれている。キャンパスは、24時間の緊急時対応装置やパトロール、また心身の健康クリニック・カウンセリングサービスがある。
- 環境 オハイオ州の西北部、トレド市の南45kmに位置するフィンドレー市内(人口約36,000人)にある。デトロイトから車で2時間。地域のサポートを得て、大学ではスポーツや文化的なイベントも開催している。そのため、ボランティア活動をする機会が多く、地域社会に参加しやすい。
- ホームページ www.findlay.edu

平成21年度 フィンドレー大学・福井県奨学生 募集要項

申請受付は9月1日からです。
留学成果を福井県のために
生かす意欲のある方を募集
します!
詳細はお問合せください。

募集概要

募集人員：集中英語コース、学部、大学院のうちいずれか1名
留学期間：平成22年9月の入学から、1学年度分(秋・春学期のみ)の授業料を免除

応募資格

心身ともに健康な方、滞在経費等自己負担分を支払う能力のある方、原則として**県内で高等学校卒業資格を取得された方**(平成22年3月卒業見込みを含む)ただし、次のいずれかに該当する方の応募は認められません。

- (1) 日本国内に居住していない方
- (2) 国、地方公共団体および企業に在職する方で、留学中にもこれらの団体からの給与・手当等が支給される方

応募条件等

- (1) 集中英語コース GPA (Grade Point Average、成績証明) 2.0以上
応募者の英語力は問いません。
- (2) 学部 ア. GPA 2.0以上
イ. TOEFL-iBTの成績が61点以上
- (3) 大学院 ア. GPA 3.0以上
イ. TOEFL-iBTの成績が79-80点以上
ウ. 大学卒業以上の資格を有すること(平成22年3月卒業見込みを含む)



募集

平成21年
9月~11月



面接

平成21年
12月



合格通知

平成22年
1月~2月



留学

平成22年9月~
平成23年5月



こんにちは

国際交流員です！



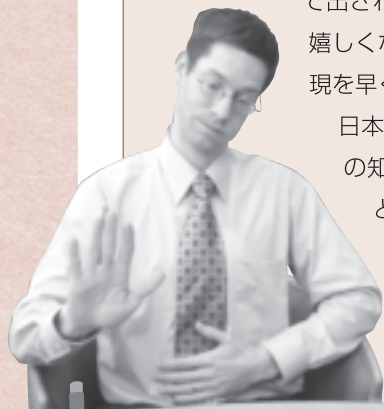
テーマ 「母国に伝えたい日本の知恵」

国際交流会館の情報・相談コーナーには国際交流活動等に従事する国際交流員が配置されています。
今回は「母国に伝えたい日本の知恵」についてエッセイを書いてもらいました。

「腹八分目」理想的な食べ方

アメリカの文化紹介講座を行う時、「アメリカ人は、10人に何人太っていると思いますか」と参加者に聞くことがあります。「8人ぐらいじゃないか」と言われることが少なくありません。「同胞がそこまで太っているように見えるか?!」と寂しく思いつつも、実は正解はそれに近い6人です。理由は食生活に違いありません。来日後、初めて外食した時に、日本のお店が出す一人前にびっくりしました。アメリカの一人前と比べてあまりにも量が少なかったため、お子様用の食事が間違っていて出されたかと思いました。その後、パンが食べ放題のお店に連れていってもらった時、非常に嬉しくなりました。確か、「失礼します」や「お休みなさい」などより、「お代わり自由」という表現を早く覚えたような気がします。

日本に来てから、最初の数年間は「十分食べること」が常に心配事でしたが、その後、日本人の知恵のお陰で発想を大きく転換できました。理想的な食べ方は、お腹をいっぱいにするのではなく、「腹八分目」にすることだと諭されました。人間（少なくとも私）は必要以上のことを求めてしまうので、「もうちょっと食べたいなあ」と思ったところで食卓を立つのは相当な自制心を要します。結局、「腹八分目」を心がけると、心身ともに健康になるので、肥満状態に陥っている多くのアメリカ人に是非勧めたいと思います。



ベンジャミン ウィリー
Benjamin Willey
アメリカ・ニュージャージー州出身
勤務日：火・水・木曜日



ハローワールド参加校募集 ～教室の中で世界に触れてみませんか～

県内の小中学校に、国際交流員や留学生等の地域に住む外国人、また国際協力などの経験豊かな海外ボランティアを派遣し、国際理解教育の取り組みをサポートいたします。

- 派遣対象** 福井県内の小・中学校のクラス単位および学年単位（最大70名程度）の授業
- 実施回数** 年間12回（嶺北地域8回、嶺南地域4回を予定）
- 事業経費** 講師の謝金および当日の交通費に関しては、(財)福井県国際交流協会が負担
その他の必要な経費については、原則として派遣を依頼した学校が負担
- 申込方法** 派遣申請書および授業要領案を締切日までに(財)福井県国際交流協会に提出
- 実施期間** 平成21年9月1日（打合せを含む）～平成22年2月28日

詳細は(財)福井県国際交流協会までお問い合わせください！



「愛のひとかき運動」思いやりと助け合いの心

みなさんは雪の「ひとかき運動」をご存知ですか？信号待ちやバスを待っている時に、設置されているスコップで雪を「ひとかき」する運動のことです。

中国浙江省義烏市出身の私は、大雪を体験したことはほとんどありません。福井に来てから、一番印象深いことは、やっぱり冬の大雪です。ある日、県庁前の交差点で信号を待っている時、このスコップが目にとまりました。どうしてこんな所にスコップがあるのだろうと最初は不思議に思いましたが、スコップの横にはこんな言葉が書かれていました。『「みどりのスコップひとかき運動」信号待ちの時間、歩道の除雪にご協力をお願いします。』これは「愛」に近い感じがしました。

この運動は北陸3県で行われているようで、「思いやり雪すかし（石川）」、「雪と汗のひとかき運動（富山）」、「みどりのスコップひとかき運動（福井）」と呼ばれ、地域の方が協力し合って除雪が行われています。私がこのスコップを発見した時は、既に雪も解けていて、私が「ひとかき」する雪はなかったのですが、地域を美しくするための人々の思いやりと助け合いの心をしみじみ感じることができました。

この日本の知恵、隣人に対する「愛」のひとかき運動は、帰国してから必ず母国で紹介しようと今から意気込んでいます。

キョウ キメイ
龔 希明

中国浙江省義烏市出身
勤務日：水・木・金曜日
(金曜日は午前のみ)



福井県国際交流協会 平成21年度賛助会員募集中！

- 会費 個人…2,000円 団体…10,000円
- 期間 平成21年4月1日～平成22年3月31日
- 特典 国際交流イベントの御案内の他、映画チケット、ホテル宿泊・旅行用品・レストランでの割引などがございます。詳細はお問合せ下さい。

平成20年度 団体賛助会員（順不同） ご賛同をいただき、ありがとうございます！

ハロークラブ
好学会
アンニョン
北陸設備工業株式会社
大和電建株式会社
VEC
フェニックス英会話グループ
パンダの会
中国語を楽しむ会
Let's speak in English
福井市日本中国友好協会
(株)エクシート
轟産業株式会社

パソーナ
茅ヶ崎方式英語勉協会
福井エスベラント会
F.E.S.S.
こんにちは日本語の会
福井県信用保証協会
玄美会
福井県農業共済組合
硝和硝子株式会社
有限会社 オタ広告社
インターナショナルクラブ
福井県日本中国友好協会
ニーハオ

関西電力(株)
福井リコー株式会社
玉木事務機商会
ニューヨークタイムズを読む会
(社)あすの福井県を創る協会
(株)エルローズ
ピタリ会
日本語の輪を広げる会
福井県JICA派遣専門家OB会
株式会社コーワ
福井ヤクルト販売株式会社
福井市国際交流協会
竹の子の会

アースリンク

代表者：代表 小林 美位子さん

設立：2004年1月

会員数：13人

年会費：3,600円

入会条件：当会の目的に賛同される方

問合せ先：小林 美位子さん

Eメール：neko4bctu@yahoo.co.jp

TEL 090-8965-8580



お国自慢

Mongolia



①モンゴル編



①フィンランド編

Finland

①ゆかた姿でお祭り参加



①三味線に挑戦

日本語を母語としない人たちと地域住民との快適な多文化共生の実現に向けて、2004年にアースリンクは誕生しました。主に日本語教育支援や相互交流促進等の活動を行っています。

日本語教育支援として、日本語指導サポートのほか、J.TEST実用日本語検定の団体随時試験を実施しています。また相互交流として、日本料理講座や三味線体験、浴衣体験に加えて、いろいろな国の方々にお国自慢として料理やダンス、歌などを紹介していただいています。

日本人対外国人という枠ではなく、人間対人間として交流できたらと願っています。いろいろな国の人達が一緒に作業し協力し合うことで連帯感が生まれます。また、リラックスした自然な状況の中で、それぞれの国の共通点や相違点などについての会話が弾みます。相互理解が深まると同時に、それぞれの国に対して更なる興味が湧き上がってくる光景に、毎回とても温かい幸せな気分になります。

今年も日本料理講座のほか、お花見や中国の料理紹介などを企画中です。皆様の参加をお待ちしています！



①おせち料理作り



①日本語指導風景

新聞やテレビで県情報をキャッチ！

新聞「県からのお知らせ」（毎月1日、15日に掲載）

テレビ番組「おはようふくい730」（FBC/日曜）

// 「ほっとふくい」（ftb/1・3土曜）

// 「まちかど県政」（FBC、ftb/日曜）

広報誌「グラフふくい」（毎月10日発行）

問合せ先 県広報課0776-20-0220

ラジオやインターネット、携帯電話サイトでも提供中！

「ふくい国際交流賞」受賞者の紹介

地域に根ざした国際交流・協力活動を通じて、
多文化共生社会の実現や外国との友好親善等に功績のあった次の個人・団体の皆さんが、
平成20年10月26日(日)に福井県国際交流会館において
(財)福井県国際交流協会の「ふくい国際交流賞」を受賞されました。

(順不同、敬称略)

個人 6名

団体 6団体

氏名	主な功績
まつむら しげる 松村 繁	かつやまアスペンクラブ初代会長として、勝山市の国際交流の推進に寄与した。
おおたに はまこ 大谷 波満子	韓国との交流事業での通訳ボランティア活動等で、敦賀市の国際交流の推進に寄与した。
はたおか ひさこ 畑岡 久子	福井県国際交流協会の役員として、福井市の国際化と国際交流の推進に寄与した。
すずき えみこ 鈴木 恵美子	無料行政書士相談会の相談員として、外国人と日本人の双方に入管法についての啓発と正しい知識の普及に貢献した。
かつき ひろこ 勝木 禮子	外国人への書道教授ボランティア活動を通して、国際交流、相互理解の促進に寄与した。
あたご みさお 愛宕 三沙緒	外国人への書道教授ボランティア活動を通して、国際交流、相互理解の促進に寄与した。

団体名	主な功績
日本民族衣裳源流会	在住外国人への平安衣裳着衣体験の場提供等による着物文化を通じた民間国際交流の進展に寄与した。
竹の子の会	敦賀市在住外国人等への日本語会話の指導を通して、民間国際交流・協力の進展に寄与した。
マリンカの会	小浜市在住外国人との交流や支援事業を通して、民間国際交流・協力の進展に寄与した。
若狭日本語の会	小浜市在住外国人への日本語指導を通して、民間国際交流・協力の進展に寄与した。
福井市野球連盟	毎年開催されるロシア、中国、韓国との親善少年野球大会を通して、青少年の交流と国際理解の促進に寄与した。
福井市日本中国友好協会	訪中団の派遣受入や市民への中国紹介、交流の場の提供等を通して、民間国際交流の進展に寄与した。

EVENT SCHEDULE 平成21年度4月～7月のイベントスケジュール

(都合により変更になる場合があります)

福井県国際交流会館開催事業

日本語常設講座
4月～7月
日本語指導ボランティア養成講座
5月～7月
外国人のための無料行政書士相談
4月18日、6月20日
外国人のための無料法律相談
5月16日、7月18日
異文化理解講座
6月
留学生と県民の日帰りバスツアー
6月
留学生と県民の交流会
7月

国際交流嶺南センター開催事業

日本語指導ボランティア養成講座
5月～7月
異文化理解講座
5月
外国語による外国文化紹介講座
5月
嶺南地域国際交流推進会議
6月



外国語による外国文化紹介講座



留学生と県民の交流会

海外に住んでいる福井県にゆかりのある方からのエメールをお届けします！

ブラジル



なかたに
中谷 セレネ 実波 さん
福井県海外技術研修員として、1999年～2000年に越前町(旧宮崎村)にある福井県工業技術センター窯業指導所で陶芸を学ぶ。帰国後、カンピーナス州立総合大学芸術学部美術科を卒業。現在は、サン・パウロ州モジ・ダス・クルゼス市にある陶房で陶芸に専念している。

陶芸の魅力を伝えたい

日本と比べ、この国はとてつもなく大きく、豊かな自然があり、いろんな地域に様々な人々が生活しています。例えば、私の住んでいる町モジ・ダス・クルゼスには日系人が多く、近郊農業が盛んなところです。しかしブラジル北部の首都から離れた小さな村では、日本人を初めて見る人や、同じポルトガル語でも通じないところもあります。さらに、徒歩でしかたどり着けないような場所に住み、アルマジロや鹿などの狩りや、砂漠にある川や数々の湖での釣り、あるいは牛や豚や山羊の牧畜で暮らしを支えている人もいます。

この国では、陶磁器用の原料は豊富ですが、それを生かす技術がまだまだ十分ではありません。特に手作りの陶芸分野では、陶芸家が少ないので、技術研修員として福井県工業技術センターで学んだ私には、やるべき事がたくさんありそうです。それで、私は陶芸に関する日本語の資料などをポルトガル語に訳したり、子どもたちや一般の人に陶芸を教えて展覧会を開催したり、また高校や大学で作品を展示し説明したりすることを通して、陶芸の技術や素晴らしさをまわりの人々に伝えています。

地域に住んでいる人たちに、地域にある原料の魅力を知ってもらい、陶芸品を作る楽しさを感じてもらおうとともに、自分で作った物売り、生活していく力となるようにしていきたいと思います。



ブラジル連邦共和国 データ

面積	8,514,000km ²
人口	1億8,890万人
首都	ブラジリア
主要言語	ポルトガル語

(出典：財世界の動き社「世界の国一覧表」2007年度版)



陶芸教室での子どもたちの作品



移民100周年記念に、小学校で日本の文化や陶芸に関する説明会を開催

福井県国際交流会館

【開館時間】 9:00～21:00
情報・相談コーナーは
第2月曜日・水・金・土・日曜日
……………9:00～18:00
火・木曜日……………9:00～20:00
【休館日】 国民の休日、12/28～1/4
情報相談コーナーの休業日は、
月曜日(第2月曜日を除く)、国民の
休日、12/29～1/3



【ラジオ放送】 FM福井76.1 毎週金曜日 10:20～10:30
〒910-0004 福井市宝永3丁目1番1号 TEL(0776)28-8800 FAX(0776)28-8818
相談専用フリーダイヤル (0120)288-291
http://www.f-i-a.or.jp/ E-mail:info@f-i-a.or.jp

国際交流嶺南センター

【開所時間】
火・水・金・土曜日 … 9:30～18:00
木曜日 …………… 9:30～20:00
第1・第3日曜日 ……12:00～18:00
【休所日】
月・日曜日(第1・第3日曜日を除く)、
国民の休日、12/29～1/3



【ラジオ放送】 敦賀コミュニティFM HARBOR STATION 77.9
毎月第1月曜日 14:00～14:20
〒914-0063 敦賀市神楽町1丁目4番26号 TEL(0770)21-3455 FAX(0770)21-3441
E-mail:reinan@f-i-a.or.jp

携帯電話によるホームページのご案内 ▶▶▶
日本語 http://www.f-i-a.or.jp/k/
英語 http://www.f-i-a.or.jp/k/ie/index.html

